

秋の交通安全運動

9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動を実施しました。

21日、28日、29日には、昭和・下岡・榊山町の国道沿いで、交通安全を啓発するドライバーサービスを行いました。榊山町で実施したドライバーサービスには、窪川高校生など約35名が参加し、道行くドライバーに生徒の手作りクッキーなどの啓発品を配布しました。

22日には、大正体育館において高知県交通安全母の会連合会、高知県警などで構成される高知県交通安全啓発キャラバン隊をお迎えし、「高齢者交通安全・防犯啓発キャンペーン～みんなで支えあい、安心・安全な四万十町へ～」を実施しました。イベントでは高知県知事からの交通安全啓発メッセージの伝達や、反射神経などの身体機能を測定する歩行シュミレーターなどの体験ブース、窪川警察署員などで構成される「劇団おまわり」による振り込め詐欺被害防止対策の寸劇などが披露されました。また、最後には高知県警音楽隊によるコンサートで、盛んに締めくくりました。



▲キャラバン隊



▲秋のドライバーサービス



▲各班に分かれてレイアウトを考えます



▲各班で考えたレイアウトを図面に落とし込みます

避難所運営マニュアルを策定しています！

9月30日、10月1日に七里小学校体育館で避難所運営マニュアル第2回検討会が開催されました。大規模災害が発生した場合に地域の人たちで避難所運営ができるように、あらかじめレイアウトやルール作りを行っています。町内に32か所ある2次避難所すべてで地域の方々とマニュアル作りを順次行っています。

谷千城 ご子息が来町しました！

10月10日、幕末明治の功労者である谷千城（四万十町窪川出身）の5代目の子孫にあたる谷 守弘さん（鎌倉市）が、林一将さん（見付）の招きで15年ぶりに四万十町を訪れました。

中尾町長らとの会談では、幕末維新博の連携企画や平成30年秋に予定している「資料展」などへの協力を依頼、快諾を得ました。また、来春予定の「谷千城フィギュア像」の完成式典への招きには「他の親戚と来町する」と応じてくれました。

谷さんからは「ご先祖を顕彰していただき光栄です」と町への感謝の言葉をいただきました。



▲谷 守弘さん（左から2人目）



第23回 四万十川 ウルトラマラソン

10月15日、「第23回四万十川ウルトラマラソン」が開催されました。

14日には十和体育館で前夜祭を開催。地元料理やとどろき太鼓、四万夢多の踊りなどが披露され、楽しくにぎやかな交流となりました。

当日はあいにくの雨となりましたが、昭和小学校金管バンドの演奏で開会し、午前10時に60kmの部がこいのぼり公園をスタート。約600名のランナーがゴールの中村高校を目指し、四万十川沿道を駆け抜けました。スタッフの皆さま、さまざまなところから選手を応援してくださいました地域の皆さま、ご協力と温かいご声援、本当にありがとうございました！

各優勝タイム

100km男子	川内 鮮輝	6時間42分06秒
100km女子	兼松 藍子	8時間05分39秒
60km男子	青野 勇紀	3時間54分54秒
60km女子	俵 千香	4時間07分26秒

	100km	60km
出走者数	1822人	576人
完走者数	1408人	511人
完走率	77.3%	88.7%

